

海に還る シャンプー

平内海中温泉で、自然に気兼ねせず
にシャンプーを使いたい

2021/5/27版



はじめに

私たちは屋久島を好きになって、生まれ故郷から飛び出してきました。
住んでみて、色んなことに気づきました。良いことも、不思議なことも。
そんなこんなをひっくるめて、より良い屋久島を未来の子供達に向けて残して
いきたい。

このプロジェクトが1つのきっかけになれば、嬉しいです。

目指しているところ

平内海中温泉で、海を汚さないシャンプーを使いたい。

海に還るシャンプーなら、自然に優しいはず。

世界自然遺産の島だからこそ、超軟水の水が流れる川だからこそ、そこに住む住民が無意識に海や川を汚さないようにしたい。川エビが沢山獲れ、ウミガメが安心して産卵できる海岸を増やしたい。今のおじいちゃん、おばあちゃんが遊んでいた子供の頃の屋久島をいつまでも残していきたい。

海に優しい。山に優しい。

髪に優しい。肌に優しい。

そして懐に優しい。

天然成分のシャンプーです

最終目標は、地産地消。

まずは、屋久島産の原料比率を徐々に増やしていく予定です。

専用ボトルで安価に

島内には計り売り。専用のボトルに詰めて、安価に提供します。
シャンプーカーを用意して、移動販売も計画中
お土産用としては、ちょっとシャレたボトルで。

島民にはワンコイン 500円で販売したい(大いなる希望)。
(その分、旅行者には割増料金で。)

地産地消、屋久島生産

基本的に島内にあるもので生産します。

工場から汚染水は流しません(屋久島憲章レベルを目指します)。

工場からの廃棄物は限りなくゼロを目指します。

ミニプラントを構築し、工場を含めてプロセスそのものを全国へ販売して、クラフトシャンプーを地産地消してもらえる仕組みづくりを妄想してます。

現在(5/27)の状況

試作品依頼中。来月には到着予定
商品化できそうかの判断は試作品到着後に。

私たちは持続可能な開発目標（SDGs） を意識して活動します



メンバー紹介

- ・ ホンテン
尾之間 カットサロンil。オーナー。発起人
- ・ きん
小島 パソコンあらい。サポーター
- ・ なおみ(島抜け中)
コンセプト出しに協力いただく。

スタッフについて

労働者協同組合のスタイルにしたいと考えています。

出資して、経営に参加して、働く。

お互いの意見をぶつけながら、お互いをいたわりあいながら、仕事はみんな
で分担する。やらされ仕事ではなく、やりたい仕事に変えていく。

そんな会社を目指しています。

皆様のご協力も大歓迎です

わからないことだらけで、何が足りないのかも分かっていない状態です。
叱咤激励、ご指導ご鞭撻、大歓迎です。

皆様のノウハウ、人脈が頼りです。もちろん出資も大歓迎。